

留学体験

国際文化学科 2年

小柴 香琳

私は派遣留学に参加しアメリカのノースウェストミズーリ州立大学で4か月間過ごしました。アメリカに行って初めて体験することが沢山ありました。とくに FIS ファミリーと一緒に St.ジョセフに行ったり、感謝祭にホームステイをしたりしたことはとても良い経験でした。FIS ファミリーは1,2人に対して一家族振りあてられます。はじめて顔を合わせたのは大学内であった食事会でした。私ともう一人の友人は緊張して居たのですが、FIS ファミリーの方はとてもフレンドリーで元気な方でした。FIS ファミリーとは、普段はお誘いがあれば一緒に遠くへ出かけたり、食事をしたりなど人によって頻度は違いますが私の場合は一度、St.ジョセフにある2つのミュージアムへ行きました。FIS ファミリーの方は一つ一つ丁寧に説明してくれ、私たちに気を使ってくださいました。11月にある感謝祭には彼女の家でホームステイをしました。初めてのホームステイでしたし、人見知りな私はなかなか打ち解けられずにいたのですが、相手の方はとても親切で常に私たちのことを気遣ってくださいました。ホームステイ中も仕事が忙しくて昼間はほとんど家にいなかったのですが、夜には一緒に料理をしたり、テレビや映画を観たりなど、とてもリラックスできた期間でもありました。私たちを本当の自分の子供のように接してくださいました。彼女とお別れをしたのは別の日の食事会でした。たった数日お世話になっただけなのにとても寂しくなりました。アメリカの伝統的な料理を食べたり、人によってはブラックフライデーに買い物したりと、このホームステイはアメリカの文化を肌で感じる事の出来る、貴重な機会だと思いました。

行く前は長いだろうと思っていた4か月ですが、一度も日本に帰りたと思ったこともなかったですし、今思うととても短く感じます。この4か月間で自分がいままでどれだけ怠っていたか思い知らされました。外国人の学生を見ると特に、ただ遊んでいるように見えて、やるべきことはしっかりとやっていてとても刺激を受けました。私もこの留学ですこし成長できたと思います。